



# 釧路建設管理部

事業一覧および事業箇所図は釧路建設管理部の社会資本整備に関する  
 アカウンタビリティのページにて公表します。（6月公表予定）  
<https://www.kushiro.pref.hokkaido.lg.jp/kk/kkk/62124.html>



こちらのQRコード  
からアクセスできます。

## 釧路建設管理部の概要



その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

### 《概要》

釧路建設管理部管内は、釧路湿原をはじめとする3つの国立公園と厚岸霧多布昆布森国定公園を有するなど、豊かな自然とそこに根差した農林水産業が盛んな地域となっています。

地域の産業や暮らしを支える社会資本の整備は非常に重要であることから、釧路建設管理部では、農畜産物および水産物などの物流や観光アクセスの向上を図るため、令和6年度開通予定の道東自動車道（阿寒IC～釧路西IC）と連結する釧路空港IC（仮称）の整備を進めています。引き続き、緊急時の輸送ルートを確保するための幹線道路網の充実を目指してまいります。

また、自然豊かな水辺環境の保全を図るため、乾燥化が進む釧路湿原への土砂流出量を抑制する河川の整備を実施してまいります。

一方で、当地域は、平成5年の釧路沖地震や平成28年の度重なる台風等による被害など、これまで幾多の自然災害に見舞われており、さらに、千島海溝周辺での大地震、特に根室沖、釧路沖の地震は切迫性が高く、自然災害に対する備えは、安全・安心な地域づくりにとって重要な課題です。

このため、ハード・ソフト両面からなる総合的な防災・減災対策を進めていく必要があることから、老朽化が進む橋梁などの社会資本について、長寿命化計画に基づき修繕を実施するほか、「釧路川水系流域治水プロジェクト」でとりまとめた河川整備などの治水対策や、津波・高潮から国土や地域を守る海岸施設の整備を推進するとともに、雌阿寒岳などの活火山の噴火に伴う土砂災害に備えた監視システムの構築に向け取り組んでまいります。

# やまはなつるおか 山花鶴丘線(釧路空港IC<仮称>連結道路)道路新設整備事業

その先の、道へ。北海道

釧路建設管理部  
道路事業

Hokkaido, Expanding Horizons.

釧路空港IC<仮称>は、釧路空港と高規格道路を最短で結ぶために新たにインターチェンジを追加するもので、当該事業は、釧路空港IC<仮称>から接続する一般道道山花鶴丘線までを連結する道路の新設を行うものです。

## 《整備効果》



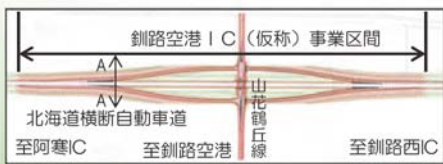
## 《位置図》



## 《事業概要》

事業延長 : L=0.9km  
 事業期間 : 令和3年度~令和6年度(予定)  
 全体事業費 : 約8億円  
 事業内容 : 盛土工、路盤工、舗装工

## 《釧路空港IC(仮称)平面図》



## 《標準断面図(A-A)》



## 《整備状況》



# 釧路川 大規模特定河川事業・広域河川改修事業

その先の、道へ。北海道

釧路建設管理部  
河川事業

Hokkaido, Expanding Horizons.

釧路川は、近年河口に近い市街地において、高潮などによる冠水被害が頻発し、早急な治水対策が必要となりました。平成7年から堤防整備を主体とした改修に着手しています。さらに、平成25年9月、支川別保川流域で釧路町役場を含む家屋169戸が浸水するなど甚大な被害を受けたため、平成27年度には別保川の改修に着手しました。また、令和元年度からは釧路川、令和3年度からは別保川の大規模特定河川事業に着手し、早期の治水効果発現を目指しています。

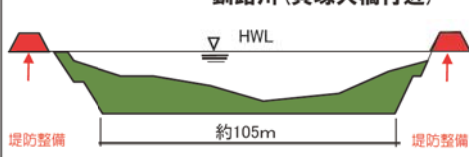
## 《事業概要》

事業延長 : L=13.5km  
 事業期間 : 平成7年度~令和26年度(予定)  
 全体事業費 : 約399億円  
 事業内容 : 築堤工、掘削工、護岸工、橋梁架替など

## 《位置図》



## 《標準断面図》



## 《釧路川計画起点付近》



## 《久寿里橋上流左岸の高潮(平成6年2月)》



## 《事業効果》



## 《整備効果》



# おしゃまっぶ 釧路町老若舞 急傾斜地崩壊対策事業

その先の、道へ。北海道

釧路建設管理部  
急傾斜地事業

Hokkaido, Expanding Horizons.

釧路町老若舞地区は、釧路町老若舞に位置する、かけ高31m~55m、勾配約37° ~ 56° の急傾斜地です。保全対象として、人家23戸、町道230mを有し、一部斜面で安全対策がなされているものの、過年度に斜面崩壊が発生していることから、釧路町及び地域住民から対策の要望が強い箇所です。こうした状況から急傾斜地の崩壊による災害から地域住民の生命や財産を守るため、急傾斜地崩壊防止施設の整備を推進しています。

《位置図》



《写真：事業実施区間全景》



《断面図》



崖 高：31~55m (平均43m)  
勾 配：37~56° (平均46°)  
保全対象：人家23戸、町道230m

《事業概要》

保全対象：人家23戸、町道230m  
事業内容：吹付法砕工、プレキャスト法砕工  
事業期間：平成25年度~令和10年度(予定)  
全体事業費：約7億円

平成24年10月斜面崩壊状況



《整備効果》



# 浜中海岸 高潮対策事業

その先の、道へ。北海道

釧路建設管理部  
海岸事業

Hokkaido, Expanding Horizons.

浜中海岸は、昭和27年十勝沖地震や昭和35年チリ沖地震等により甚大な津波被害を受け、これまで堤防等を整備し背後地を防護してきました。東北地方太平洋沖地震後に国が示した方針に基づき、道が設定した設計津波水位(L1津波※)より既設の堤防等が低いことから、津波対策として堤防改良等を行い、背後地の浸水被害を防止又は軽減し、地域住民の安心・安全を確保するものです。

※発生頻度は高く、津波高は低いものの大きな被害をもたらす津波

《事業概要》

事業延長：L=7.614km  
事業期間：令和4年度~令和13年度(予定)  
全体事業費：約37億円  
事業内容：堤防7,614m、水門1基、乗越道路等

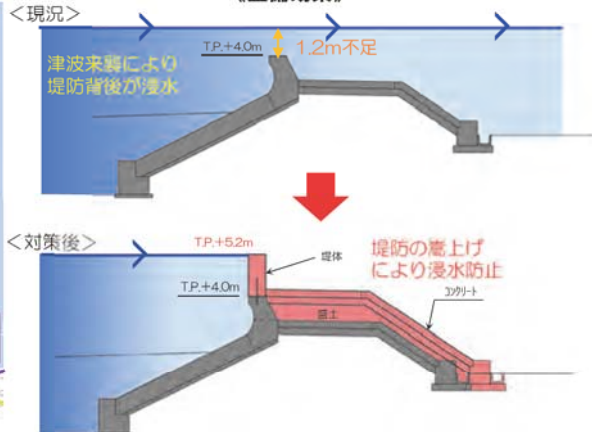
《写真：過去の津波被害等》



《位置図》



《整備効果》



# 野付崎海岸 侵食対策事業

その先の、道へ。北海道

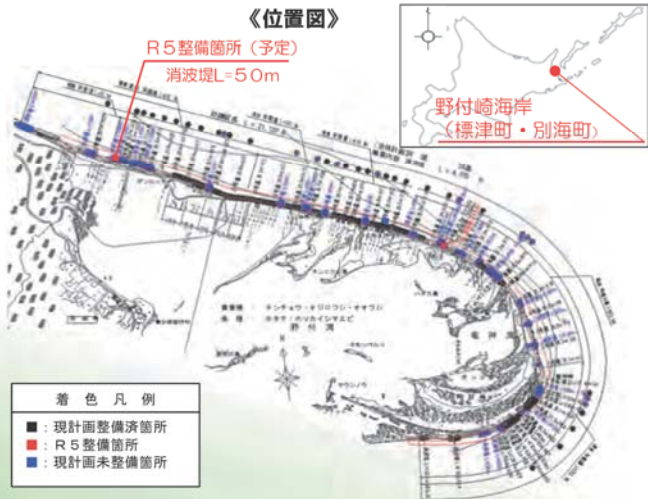
釧路建設管理部  
海岸事業

Hokkaido, Expanding Horizons.

野付崎海岸は、漁業や観光などの地域産業の基盤であり、良好な自然環境に恵まれ、国内最大である特異な砂嘴地形を形成するなど、多様な生態系や優れた海岸景観を有しています。本海岸は、平成18年、21年と波浪による砂浜の侵食が著しく、近年では平成26年、令和4年に漁業関連施設や道路の越波・浸水被害が発生しています。このような状況から、海岸保全施設の整備により地域住民の安全・安心な生活と豊かな自然環境を確保するものです。

事業延長 : 消波堤4.01km、突堤1.05km 38基  
事業期間 : 平成14年度～令和14年度 (予定)  
全体事業費 : 約107億円  
事業内容 : 海岸保全施設整備

《位置図》

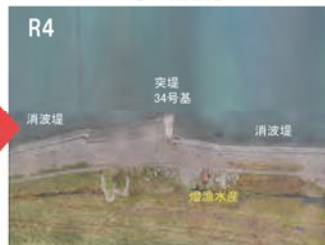


《整備前》



《整備効果》

《整備後》



《写真:野付崎海岸》



# 白糠地区(白糠漁港) 水産生産基盤整備事業

その先の、道へ。北海道

釧路建設管理部  
漁港事業

Hokkaido, Expanding Horizons.

白糠漁港では、サケやタコを代表とする水産物を荷揚げしており、令和元年度から衛生的な屋根付き岸壁などの整備に着手しています。荷揚げの環境を野天から屋根下に切り替えることによって、出荷まで一貫した水産物の衛生的な品質確保が可能となり、消費者の「安全・安心」志向に対応した水産物のさらなる輸出促進を図るものです。

《事業概要》

事業期間 : 令和元年度～令和10年度 (予定)  
全体事業費 : 約22億円  
事業内容 : -4.0m岸壁(天蓋施設)等

《整備状況》



《位置図》



《整備効果》

